

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371000973
事業所名	グループホーム フレンズハウス草平

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会に加入し、地域の祭り、敬老会にも参加している。回覧板は入居者と職員が一緒に見ている。入居者と近所のスーパーに買い物に出かけ、フードコートに立ち寄ることもある。夏にホームで花火を行う時には、近所の子供達を誘ったり、バーベキューに近隣の方を誘っている。「介護なんでも相談所」を掲示し、地域の介護ニーズに応える受け皿は整っている。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	民生福祉会長(町内会長)、いきいき支援センター職員、入居者、他の事業所ホーム長をメンバーとし、隔月に開催されている。メンバーの町内会長から地域の行事やインフルエンザの流行の度合い、防災情報などを得ている。入居者が欠かさず参加し、ホームを利用する立場から自分の考えや意見を話してもらっている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	入居者が、趣味の写真を区の作品展に毎回出展している。書類等を区に提出する際には、ホームの行事情報や介護講習会の情報などを得ている。区政協力委員を通じホームの状況を地域に伝えている。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	法人として家族アンケートを実施している。2カ月毎のホーム便りには管理者が一人ひとりの入居者の現況を記入し、家族に送付している。長い独居生活を過ごした入居者の家族からは「対人関係の不安」との声があり、人との関わりを中心としたケアを実践し、今では人との交流がスムーズにできるようになった。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。